

菊陽町

位置

菊陽町は、熊本県の北東部に位置し、西は政令市である熊本市に、東はかつての宿場町である大津町に隣接しています。世界一のカルデラ火山として知られ、世界ジオパークにも認定された阿蘇を望むことができます。阿蘇に源を発する一級河川の白川に育まれた肥沃な中流域に位置しています。

南部には熊本の空の玄関口である阿蘇くまもと空港があり、国内外に航空機が飛び立っています。北東部にあるセミコンテックパークは半導体関連企業や県立技術短期大学校などが立地し、先端技術が集約しています。町の東西に大分、長崎を結ぶ国道57号とJR豊肥本線が通っていて、原水駅、三里木駅、光の森駅の3駅が立地しています。

地勢

町の中央部を東西に流れる白川を境に南北にローム台地が広がっています。白川沿いの一帯は河川の中流部に広く分布する扇状地性低地で、これを中心に南北に標高40～100メートルのゆるやかな丘陵地が広がっています。一部には標高100～200メートルのやや高いローム丘陵がありますが、80％はゆるやかな丘陵地です。

農地が全体の約50％で、次いで宅地が17％、山林が12％の順になっています。

気候は、年平均気温約17℃の年間最高気温37.9℃、年間最低気温－6.1℃で、年間降水量は約1,900ミリです（平成25年）。

人・緑 未来輝く生活都市



菊陽の中央台地

屋久島町

位置

屋久島町は、鹿児島市の南方約135キロ、鹿児島県本土の南方約60キロの海上にあり、屋久島とその西北西約12キロにある口永良部島の2島からなってます。

総面積は540.98平方キロで、内93％を占める屋久島は、岩質のほとんどが花崗岩から成る東西距離 28キロ、南北 27キロ、周囲132キロの円形の島です。九州最高峰の宮之浦岳（1,936メートル）を筆頭に、標高1,000メートル以上の山が45座以上あり、多くを山岳部分で占められていることから、洋上のアルプスと呼ばれています。

口永良部島は、周囲 50キロ、最高峰657メートルの新岳がそびえ、ヒョウタン形をした活火山を有する島です。

地勢

屋久島は全体が険しい山々から形成された急峻な一大山岳島です。安房川をはじめ140余りの中小河川が島の中央部から放射状に流れ、いずれも急勾配で河床を深く浸食し、随所に美しい滝を形成しています。

気候は、年平均気温約20℃で、海からの水蒸気が山岳部に当たって雨となり年間降水量は平地で約4,000ミリ、山頂部においては10,000ミリ近くに達する温暖湿潤な気候となっています。植生は、海岸部の亜熱帯に近い暖温帯から山頂部の亜寒帯に近い冷温帯までの幅広い温度環境にあり多様な植物の垂直分布を見ることができます。

口永良部島は、霧島火山帯の中にあり、火山活動によって形成された素晴らしい景観を有する火山島で、島全域が国立公園に指定されています。

未来に向けて人と自然が共生する町

